

地域障害者職業センターにおける職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業の実施状況  
（平成18年度）

(1) 障害種類別の支援状況

	支援開始者数
身体障害者	279人（8.4%）
知的障害者	2,351人（71.1%）
精神障害者	546人（16.5%）
その他	130人（3.9%）
計	3,306人（100.0%）

(2) 支援終了後の職場定着状況

支援終了者数（A） （平成17年10月～18年9月）	支援終了後6ヶ月経過時点 での在職者数（B）	定着率（B/A）
3,131人	2,638人	84.3%

(3) 事業利用者（障害者、事業主）の声

- ジョブコーチに職場環境の整備や作業マニュアルの作成等の支援を受け、作業がスムーズになった（事業主からの声）
- 長期間支援を受けることで少しずつ改善がみられたこと、具体的な手立てや手順がよく考えられていること等、センターでの支援があったからこそ社会復帰ができたと思う。（精神障害者からの声）
- 障害者と社員相互のコミュニケーションがよくなった。（事業主からの声）
- 職場における人間関係や仕事の内容について、とても不安でしたが、ジョブコーチが私と職場の人たちとのコミュニケーションの間に立っていただき、とても早く職場環境に慣れることができ、今は楽しく仕事をしています。（知的障害者からの声）
- 問題発生時に速やかに連絡が取れ、対応してもらえたことで職場として信頼感がもてた。（事業主からの声）

※ 障害者及び事業主に対するアンケート調査から

## 職場適応援助者(ジョブコーチ)養成研修の概要

(平成19年度)

### ○配置型職場適応援助者養成研修

実施主体	回数	定員	研修時間	実施地域	受講対象者
(独)高齢・障害者雇用支援機構	年4回*	若干名*	45時間以上 (本部研修5日間) (地域研修4日間)	本部研修:千葉県 地域研修:地域障害者 職業センター	地域障害者職業センターにおいて配置型職場適 応援助者として新たに委嘱された者

※第1号と同時受講

### ○第1号職場適応援助者養成研修

実施主体	回数	定員	研修時間	実施地域	受講対象者
(独)高齢・障害者雇用支援機構	年4回	40名程度/回	45時間以上 (本部研修5日間) (地域研修4日間)	本部研修:千葉県 地域研修:地域障害者 職業センター	第1号ジョブコーチ助成金に係る認定を受けた社 会福祉法人等に雇用される職員で第1号ジョブ コーチとなる予定の者
厚生労働大臣が指定する研修 (NPO)ジョブコーチ・ネットワーク	年3回	48名程度(東京/回) 24名程度(福岡)	42時間(6日間)	東京都2回、福岡県1回	障害者の就職支援に携わっているか、近い将来 携わるとを予定している者で、ジョブコーチに関 する専門性の習得を希望する者
(NPO)大阪障害者雇用支援ネットワーク	年3回	20名程度/回	50時間(7日間)	大阪府2回、広島県1回	就労支援機関、福祉施設職員等の就労支援に携 わる人、およびこれから携わろうとしている人
(NPO)くらしえん・しごとえん	年2回	25名程度/回	43.5時間(6日間)	静岡県	障害者に対する作業支援に関し、福祉施設など においておおむね1年以上の経験を有する者

### ○第2号職場適応援助者養成研修

実施主体	回数	定員	研修時間	実施地域	受講対象者
(独)高齢・障害者雇用支援機構	年3回	20名程度/回	44時間以上 (本部研修5日間) (地域研修4日間)	本部研修:千葉県 地域研修:地域障害者 職業センター	第2号ジョブコーチ助成金に係る認定を受けた事 業主に雇用される職員で第2号ジョブコーチとなる 予定の者
厚生労働大臣が指定する研修 (NPO)ジョブコーチ・ネットワーク	年3回	12名程度(東京/回) 6名程度(福岡)	42時間(6日間)	東京都2回、福岡県1回	障害者の就職支援に携わっているか、近い将来 携わるとを予定している者で、ジョブコーチに関 する専門性の習得を希望する者
(NPO)大阪障害者雇用支援ネットワーク	年3回	10名程度/回	50時間(7日間)	大阪府2回、広島県1回	事業所内で障害者の支援に携わる人、およびこれ から携わろうとしている人
(NPO)くらしえん・しごとえん	年2回	15名程度/回	43.5時間(6日間)	静岡県	民間企業などにおいて現在、もしくは今後、障害 者の雇用管理や作業指導に携わる立場にある者